

子どもたちに霞ヶ浦再生に向けた夢をプレゼントしてください！

流域ぐるみの環境学習を継続していくために、皆様からの応援をお願いしています。
1995年から流域の200以上の小中学校が参加、5万人を超える子どもたちが学習活動の一環として霞ヶ浦の再生に取り組んできました！

子どもたちの活動が国や地域を動かし湖の自然再生事業を実現させました！

霞ヶ浦では、2002年からアサザ基金と国土交通省との協働で、流域の小中学生による湖の自然再生事業を行ってきました。この協働事業には、これまでに延べ5万人を超える子どもたちが参加してきました。湖に行って水草を植える活動や水草を育てる学校ピオトープづくり（100校以上）湖での生物観察、外来植物の抜き取り作業などの様々な学習活動を、毎年約1万人の子どもたちが体験してきました。これらの活動によって、この5年間で霞ヶ浦の植生帯を2倍に増やすこともでき、メダカやトンボなどの多くの生きものを湖に呼び戻すこともできました。子どもたちの夢の力によって霞ヶ浦再生へ向けた大きな一歩を踏み出すことが出来たのです。もし、子どもたちの活動が無かったら、国交省を動かし国内初となる大規模な自然再生事業も実現できませんでした！

みなさんの応援が必要です！

わたしたちはこれらの学習活動を国土交通省と協働で行った自然再生事業による委託事業や民間助成金や寄付を当てて継続してきました。ところが、活動資金の多くを占めていた国土交通省からの委託費が昨年度で打ち切りになりました。国交省からの委託事業費が無くなることで、学習活動を縮小せざるを得ない状況に追い込まれています。

流域ぐるみで子どもたちが湖の再生に取り組む広域的な学習活動は全国にも例の無いものです。わたしたちは何万人もの子どもたちが夢を共有しあいながら進めてきた取組を、全国のモデルとなるよう何とかして継続していきたいと願っています。今後は国交省との連携は継続しつつ、真に民間の力をベースとした流域ぐるみの学習活動として自立していくことを目指していきます。未来を担う子どもたちの流域ぐるみの活動に、皆様の寄付をお寄せください！

お寄せ頂いた寄付金は霞ヶ浦ゆめ基金として、すべて霞ヶ浦流域の小中学生による環境活動や学習に必要な経費（学校ピオトープの維持管理人件費や材料費、交通費、教材作成費）に充てさせていただきます。またご寄付をいただいた方には、子どもたちによる活動や学習の成果を会計収支とあわせて報告書を作成し年1回お送りいたします。

2008年4月 NPO法人アサザ基金 代表理事 飯島 博

霞ヶ浦ゆめ基金 一口 1000円 からご寄付をお願いいたします。

（一口1000円で、約5人の子どもたちが活動に参加することができます。 *注：現在の年間1万人規模で計算した場合）

寄付の振込先は次頁にありますので、よろしく願いいたします。

寄付口座について

関東つくば銀行牛久東支店 普通 1037497 特定非営利活動法人アサザ基金

理事 飯島博

常陽銀行牛久東支店 普通 1463108 特定非営利活動法人アサザ基金 霞ヶ浦ゆめ基金

理事 飯島博

ゆうちょ銀行霞ヶ浦ゆめ基金（振替口座） 00120 - 7 - 595124

詳しくはアサザ基金に
お問い合わせください

特定非営利活動法人アサザ基金

300-1233 牛久市栄町 6-387

電話 029-871-7166

FAX 029-871-7169

asaza@jcom.home.ne.jp

<http://www.kasumigaura.net/asaza/>

